

平成21年度 板柳町家読(うちどく)セミナー

『家読で読みニケーション』

～読書で家族の絆を深める～

● 主催 板柳町教育委員会

◎ 日時 … 平成22年2月28日(日) 10:00～12:00

◎ 場所 … ふるさとセンター本館「2階伝承室」

◎ 日程

10:00 … 平成21年度家読標語コンクール表彰式

10:15 … 開会
教育長挨拶

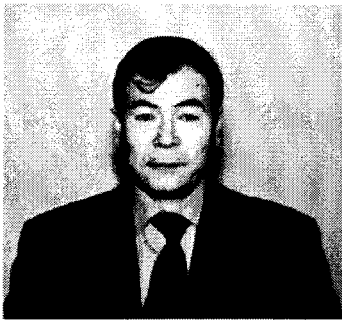
10:20 … 講演 佐川 二亮 氏

11:45 … 質疑応答

12:00 … 閉会

(さがわ つぐすけ)

講師 : 佐川 二亮 氏 [プロフィール]



家読推進プロジェクト代表、朝の読書推進協議会顧問。昭和22年福島県矢祭町生まれ。出版情報誌の編集に従事しながら、平成7年「朝の読書」を提唱した高校教師らと朝の読書推進協議会を創設して同運動を全国の学校に広める運動を展開。平成18年、「朝の読書」の家庭版として「家読(うちどく)」運動を立ち上げ、現在全国の自治体や図書館、学校関係者らと、「家読」運動の国民運動化に取り組んでいる。主な著書に「写真集 作家の肖像」「朝の読書はもうひとつの学校」など。

『家読(うちどく)』とは？

『家読』とは家族で読書の習慣を共有することです。

「家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す」これが『家読』の基本です。難しいルールはいりません。

家族みんなでルールを決めてはじめてみましょう。同じ本をみんなで読めば会話もいっそう弾みます。またお互いに本をすすめあう、家族そろって本を選ぶなど、読む本について相談しあうことでもコミュニケーションが深まることでしょう。